

肝炎ウイルス検診で陽性と判定された方へ

## 石川県肝炎診療連携 にご参加ください！

肝炎ウイルスに感染していた場合、気付かないまま肝硬変や肝がんへ進行する恐れがあります。重症化を防ぐためには、少なくとも年一回の専門医療機関への受診と、継続した検査・治療が必要です。

### 「石川県肝炎診療連携」とは

肝炎診療連携にご参加いただくと、患者様が定期的に専門医療機関を受診し、適切な検査や治療を受けるためのサポートが拠点病院（金沢大学附属病院）から受けられます。  
（R6.3月末時点で約2千人の方がご参加されています）



### 主なメリット

- ◆ **初回精密検査費用の助成**や、病状など一定の要件を満たす方は、**定期検査費用の助成**を受けることができます。  
→肝炎診療連携に参加することが助成要件の一つとなっています。
- ◆ 専門医療機関受診をお勧めするお知らせを定期的にお送りするので、**受診し忘れを防げます**。
- ◆ 肝炎の治療は日進月歩です。治療薬や助成制度のことなど、**有益な最新情報をお届けします**。

### 参加後の流れ

受診をお勧めするお知らせが届きましたら、書類一式をご持参し専門医療機関をご受診ください。詳細は裏面をご参照ください。



### 参加しない場合

原則、今後も継続して市町等の担当者から受診状況の確認をさせていただきます（参加しない場合も定期的に専門医療機関をご受診ください）。

ご不明な点は下記事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。

石川県肝疾患診療連携拠点病院・金沢大学附属病院内  
石川県肝炎診療連携協議会事務局

☎076-265-2244

HP 石川県 肝疾患

検索

## 参加後の流れ

① 年に1回、**受診をお勧めするお知らせ**が拠点病院から届きます。

② かかりつけ医から**専門医療機関の紹介**を受ける場合は、届いた書類一式をかかりつけ医に渡してください。

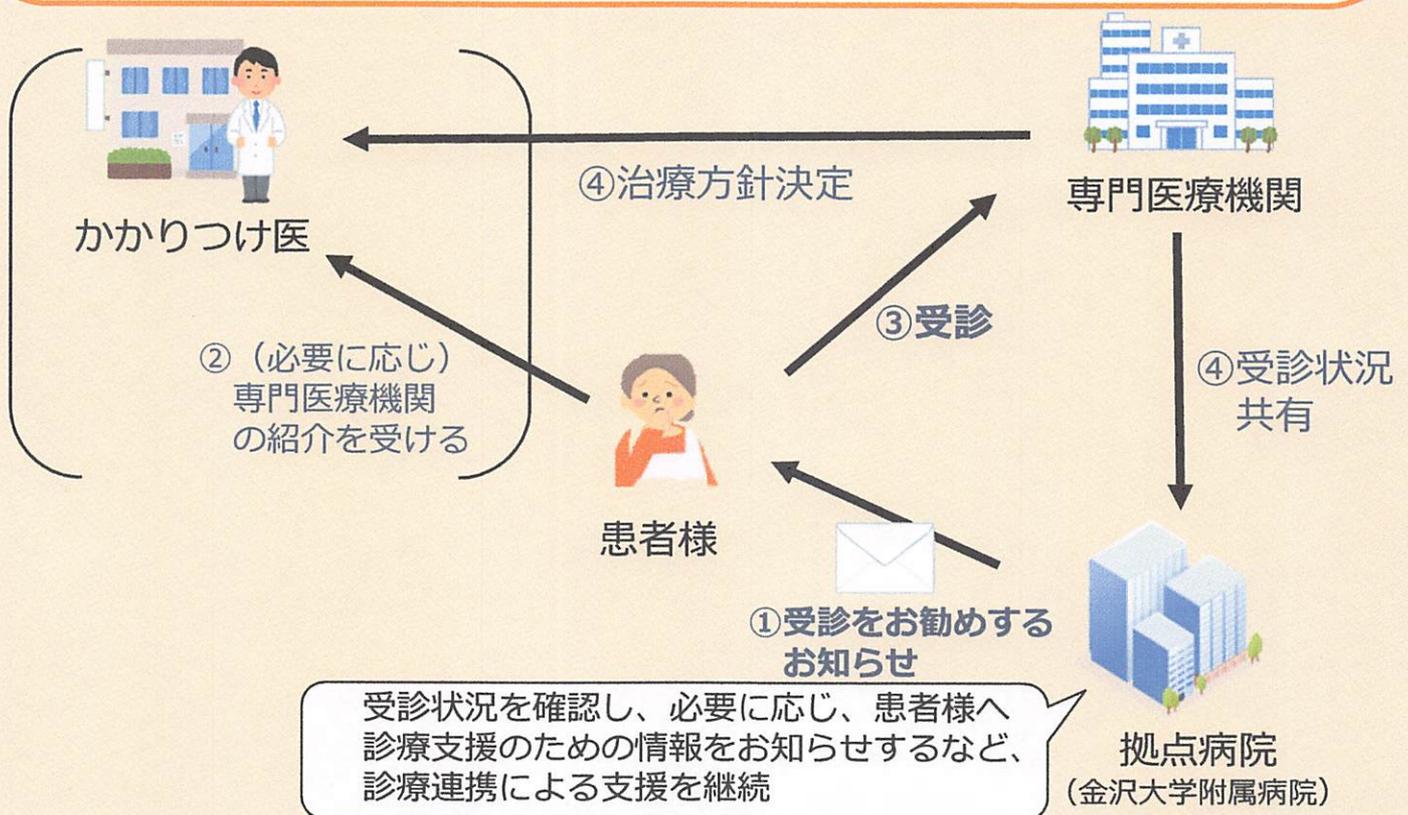
※かかりつけ医がないなど、専門医療機関を直接受診される場合は、紹介を受ける必要はありません。



③ **専門医療機関（または拠点病院）を受診**して、届いた書類一式を渡し、画像検査などの検査を受けてください。

④ 専門医療機関での受診状況等が、拠点病院に共有され、診療連携による支援が継続されます。かかりつけ医がいる場合は、専門医療機関が示した治療方針に従い治療が行われます。

※診療連携による支援の継続のため、あらかじめ、肝炎ウイルス検査後に精密検査を受けた医療機関名等を市町等から拠点病院に共有します。



## 肝疾患専門医療機関 (R6.4.1時点)

<南加賀> 加賀市医療センター、小松市民病院、小松ソフィア病院、  
やわたメディカルセンター (小松市)、芳珠記念病院 (能美市)

<金沢市> 金沢医療センター、石川県立中央病院、金沢市立病院、金沢赤十字病院、  
石川県済生会金沢病院、KKR北陸病院、浅ノ川総合病院、JCHO金沢病院、城北病院

<石川中央> 公立松任石川中央病院 (白山市)、公立河北中央病院 (津幡町)、金沢医科大学病院 (内灘町)

<能登中部> 恵寿総合病院 (七尾市)、公立能登総合病院 (七尾市)、公立羽咋病院

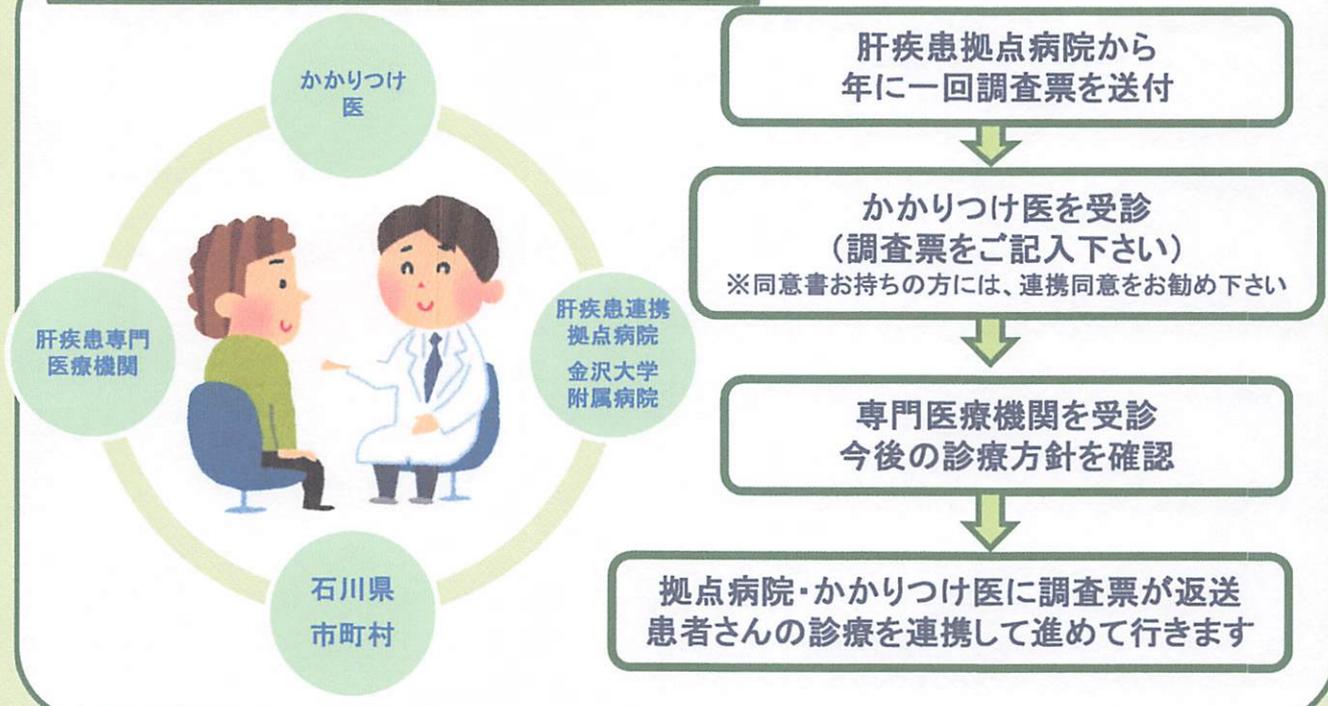
<能登北部> 市立輪島病院、公立宇出津総合病院 (能登町)

# かかりつけ医の先生方へ

## 石川県肝炎診療連携 にご協力下さい！

国の肝炎診療ガイドライン及び、肝炎対策基本法を受けて、石川県では肝疾患診療連携拠点病院（金沢大学附属病院）を中心とした「石川県肝炎診療連携協議会」を立ち上げ、全ての肝炎ウイルス感染者を年一回は専門医療機関に受診して頂き、専門医の診断・治療方針を確認することを勧めています。

### 患者さんの受診の流れ



### ご協力をお願い

肝炎診療連携の書類を持った患者様がいらしたら



かかりつけ医欄をご記入いただき  
**下記専門医療機関の受診をお勧め下さい。**

- 金沢大学附属病院
- 市立輪島病院
- 恵寿総合病院
- 金沢医科大学病院
- 金沢医療センター
- 金沢市立病院
- 済生会金沢病院
- 浅ノ川総合病院
- 城北病院
- 小松ソフィア病院
- 加賀市医療センター
- 公立能登総合病院
- 公立宇出津総合病院
- 公立羽咋病院
- 公立松任石川中央病院
- 石川県立中央病院
- 金沢赤十字病院
- 金沢病院
- KKR北陸病院
- 芳珠記念病院
- 小松市民病院
- 河北中央病院
- やわたメディカルセンター



調査票・書類一式は患者様にお戻し下さい

ご不明な点は下記事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。